



◎パルプーろ水度試験とJIS規定改定について

パルプのろ水度は、JIS P 0001の「紙・板紙及びパルプ用語」では「パルプの水切れの程度を表す数値」と定義されています。パルプの種類や叩解の状態により異なっており、ろ水度の違いは、抄紙の工程での脱水や乾燥に影響を与える基本的な指標です。

測定方法を規定したJIS P 8121には、「カナダ標準ろ水度試験方法」と「ショッパーろ水度試験方法」が定められていましたが、2012年に国際規格との整合化を目的に、分割して制定されました。主な変更点を下表にまとめました。

ろ水度試験の原理は、規定濃度のパルプ懸濁液を、金網やふるい板の上に繊維層を形成させ、通り抜けた水を、側管を持つ計量漏斗（写真の下部の逆三角形部分、漏斗から突き出ている管路が側管）に集め、側管から排出する水量を数値化するというものです。パルプを叩解しフィブリル化が進むと（「叩解」は2013年12月号で解説）パルプが水を保持しようとするので、漏斗に集まる水量が減り、側管から排出する水量も減ります。この変化量を頼りに叩解具合を加減します。

試験方法により試験器の形状やパルプ懸濁液の濃度が異なりますので、詳しくは規格書をご覧ください（※）。当部では、カナダ標準ろ水度法に準じた試験器を保有しており、依頼試験の他、開放試験機器として利用していただくことが可能です。



カナダ標準ろ水度試験器

規格番号	JIS P 8121-1:2012	JIS P 8121-2:2012
規格名称	パルプーろ水度試験方法— 第1部：ショッパー・リーグラ法	パルプーろ水度試験方法— 第2部：カナダ標準ろ水度法
対応国際規格	ISO 5267-1:1999	ISO 5267-2:2001
主な変更点	・ISO規格に規定している試験器に、旧規格に規定している試験器をJ形として追加し、選択が可能。	・旧規格の懸案事項となっていた補正表による補正は碎木パルプに限定し、その他の場合は、固形分濃度、温度を規定に合わせることを推奨することを明記。

※日本工業標準調査会サイトの紹介

JIS規格書は、JISハンドブック等の他、日本工業標準調査会（JISC）のサイト（[http://http:www.jisc.go.jp/](http://www.jisc.go.jp/)）でも閲覧ができます。最新の規格書を、JIS規格番号から検索の他、規格名称や規格書に含まれる単語で検索することが可能です。規格書はPDFファイルで表示されるので、規格書内を検索することもできます。

○平成25年研究成果発表会のご案内

紙業部では、次のとおり平成25年度研究成果発表会を開催します。紙分野のナノテクノロジーであるセルロースナノファイバーの研究が盛んに行われており、多様な方面で利用開発が検討されています。

今回、(独)国立印刷局 研究所の濱田仁美様をお招きし、セルロースナノファイバーの基礎から、その特性を活かした利用開発について、ご講演いただきます。また、平成24年度に紙業部で行ってきた研究の成果を報告します。奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。



昨年度の発表会の様子

■■ 日時・会場 ■■

平成25年4月17日(水) 13:30～
岐阜県産業技術センター紙業部

■■ 内 容 ■■

【講演】

テーマ：「セルロースナノファイバーによる紙の機能化」

講師：(独)国立印刷局 研究所 基盤技術研究部 研究員 濱田仁美 氏

【研究成果発表会】

「製紙技術を活用したバイオマス複合材料の開発」 神山真一
天然繊維紙とポリ乳酸シートを複合化したセルロース繊維強化複合材料の作製技術と特性評価について検討しました。

「紙から炭素紙 その用途展開」 関 範雄
パルプや有機質繊維を配合した和紙から作製した導電性炭素紙の用途について検討しました。

「機能付与シートに関する研究 ー複合型機能性シートの開発ー」 河瀬 剛
脱酸素機能とアルコール蒸散機能を持った多機能型の食品向け鮮度保持シートを開発しました。

※研究成果発表会終了後に希望者を対象に所内見学を行います。

■■ 申込み方法 ■■

下記申込書にご記入の上、FAX(0575-33-1242)にてお申し込みください。

岐阜県産業技術センター紙業部 研究成果発表会 参加申込書 開催日：H25/4/17

企業・機関名		連絡先	TEL
住所			FAX
所属部課・役職		氏 名	

氏名等の情報について、第三者に情報を提供することはありません。